

令和5年度
中国地区高等学校進路指導協議会
第2回理事会

- 1 日時 令和5年11月17日（金） 15：30～
- 2 形式 オンライン（Google Meet）
- 3 日程
 - 1 開会
中国地区高等学校進路指導協議会会長挨拶
 - 2 自己紹介
 - 3 議題
 - （1）全高進第2回ブロック事務局長会報告
 - （2）令和7年度全国進学指導研究大会（山口県）について
 - （3）運営細則、申し合わせ事項の見直しについて
 - （4）新規高等学校卒業生就職問題連絡会議について
 - （5）季刊「進路指導」の原稿について
 - （6）令和6年度以降の発表等の確認
 - （7）その他
 - ①情報交換
 - 4 閉会
中国地区高等学校進路指導協議会会長挨拶

2 出席者

県名	氏名	学校名
鳥取	松川 明義	鳥取県立米子工業高等学校
島根	新宮 成浩	島根県立平田高等学校
山口	山本 弦	山口県立下関工科高等学校
	田中 弘一	山口県立厚狭高等学校
	末永 慎一	山口県立下関工科高等学校
	河合 哲郎	山口県立下関工科高等学校
岡山	清水 康平	岡山県立興陽高等学校
広島	藤井 厳	広島県立世羅高等学校
鳥取	坂根 大司	鳥取県立米子工業高等学校
	多田 和子	鳥取県立米子工業高等学校
	佐伯 雄介	鳥取県立米子工業高等学校

3 議題

(1) 全高進第2回ブロック事務局長会報告

資料1「令和5年度 全高進 第2回事務局長会」

(2) 令和7年度全国進学指導研究大会（山口県）について

令和7年度 第31回全国進学指導研究大会（中国大会）（案）

- 1 期日 令和7年10月2日（木）、3日（金）
- 2 会場 下関市 海峡メッセ、ドリームシップのどちらか
- 3 大会テーマ 「
」
- 4 主催 全国高等学校進路指導協議会 中国地区高等学校進路指導協議会
- 5 後援（依頼候補） 文部科学省 公益財団法人日本進路指導協会
全国高等学校長協会 中国地区各県教育委員会
- 6 参加者 高等学校教職員及び関係者
- 7 大会資料代 ¥3,000
- 8 内容
 - 1 日目【会場準備】9:00～12:00
 - 【受付】12:00～13:00（受付場所：
）
 - 【開会行事】13:00～13:30（開会式会場：
）
 - 進行：大会副委員長 山口県副会長 _____
 - 開式宣言：大会副委員長（鳥取県）会長 _____
 - 開会挨拶：大会会長 全国高等学校進路指導協議会 会長（吉田寿美）
 - 大会委員長挨拶：中国地区高等学校進路指導協議会会長（島根県） _____
 - 来賓祝辞：（山口県教育委員会 教育長 ○○○○様）
 - 来賓紹介：大会副委員長（山口県）会長 _____
 - 閉式宣言：大会副委員長（鳥取県）会長 _____

【講演】 13:40～16:20

記念講演 13:40～15:00 講師紹介 (5分) 講演 (60分) 謝辞 (5分)

講師紹介：大会副委員長 (広島県) 会長 _____
講師： _____ (山口県選定)
講演題「 _____ 」

謝辞：大会副委員長 (広島県) 会長 _____

基調講演 15:10～16:20 講師紹介 (5分) 講演 (60分) 謝辞 (5分)

講師紹介：大会副委員長 (岡山県) 会長 _____
講師： _____ (山口県選定)
講演題「 _____ 」

謝辞：大会副委員長 (岡山県) 会長 _____

【大学紹介】 16:30～17:00

講師： _____ (山口県選定)

【情報交換会】 実施しない？

2日目【会場準備】 9:00～9:30

【受付】 9:30～10:00

【分科会】 10:00～11:15 発表 (20分×2) 休憩 (10分)
質疑応答 (15分) 指導助言 (10分)

第1分科会 「テーマ1： _____ 」

研究発表①：A県

研究発表②：B県

指導助言：C県教育委員会 指導主事 (_____)

進行：C県高等学校 教諭 (_____)

受付・記録：山口県 (運営委員3名)

第2分科会 「テーマ2： _____ 」

研究発表①：C県

研究発表②：D県

指導助言：A県教育委員会 指導主事 (_____)

進行：A県高等学校 教諭 (_____)

受付・記録：山口県 (運営委員3名)

第3分科会 「テーマ3： _____ 」

研究発表①：E県

研究発表②：A県

指導助言：B県教育委員会 指導主事 (_____)

進行：B県高等学校 教諭 (_____)

受付・記録：山口県 (運営委員3名)

第4分科会 「テーマ4： _____ 」

研究発表①：B県

研究発表②：C県

指導助言：D県教育委員会 指導主事 (_____)

進行：D県高等学校 教諭 (_____)

受付・記録：山口県 (運営委員3名)

A, B, C・・・岡山、鳥取、島根を想定 (発表者2名)

D・・・広島を想定 (発表者1名、進路学習セミナーの発表もあるため)

E・・・山口を想定 (発表者1名+実践発表)

【実践発表】 11:30～11:50

山口県 ○○高等学校

【閉会行事】 12:10～12:30

進行：大会副委員長 山口県副会長 _____

閉会宣言：大会副委員長 (鳥取県) 会長 _____

閉会挨拶：大会会長 全国高等学校進路指導協議会 会長 (吉田寿美)

次期開催県挨拶：北信越ブロック会長 _____

閉会宣言：大会副委員長 (鳥取県) 会長 _____

大会テーマについて

令和4年度第28回東海大会「変革期・変動期における進学指導」

令和5年度第29回東北大会「未来を支える人材育成のための進学指導」

令和6年度第30回北海道大会「 _____ 」

令和7年度第31回中国大会「 _____ 」

令和6年中高進第1回理事会(6月)で決定

分科会テーマについて

①各県からテーマ案提出(令和6年3月)

②事務局原案提示(令和6年5月)

③令和6年中高進第1回理事会(6月)で、テーマおよび担当県決定

④令和6年中高進第2回理事会(11月)までに発表者決定

役員について

大会長 全国高等学校進路指導協議会 会長(吉田 寿美)

大会副会長 全国各ブロック会長(北海道、東北、東京、関東、北信越、近畿、四国、九州)

大会委員長 中国ブロック会長(島根県)

大会副委員長 中国ブロック副会長(鳥取県 _____、山口県 _____)

大会総務 全国高等学校進路指導協議会 事務局長(福本 剛史)

大会実行委員長 山口県高等学校進路指導協議会 会長

大会実行副委員長 山口県高等学校進路指導協議会 副会長

山口県高等学校進路指導協議会 副会長

大会実行委員 山口県高等学校進路指導協議会事務局長

山口県高等学校進路指導協議会事務局員

山口県高等学校進路指導協議会事務局員

鳥取県高等学校進路指導研究会事務局長

島根県高等学校進路指導協議会事務局長

広島県高等学校進路指導協議会事務局長

岡山県高等学校進路指導協議会事務局長

予算について

中高進の予算推移予測(会費が変わらない場合) (千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度
収入	繰越	1,226	1,030	884
	会費	334	334	334
	助成	100	250 全進研助成150 含む	120 セミナー助成20含む
	計	1,660	1,614	1,338
支出		630 山口助成 100含む	730 山口、島根助 成200含む	1,330 広島助成100 <u>全進研大会700含む</u>
繰越		1,030	884	8

※令和8年度より全高進から各ブロックへの助成は6万円になる。

中高進会計より最大70万円

全高進より全国進学研究大会助成15万円(令和6年度に入金)

(3) 運営細則、申し合わせ事項の見直しについて

改訂案

- ・進学セミナー発表県への助成減額(オンライン会議になったため 10万円→2万円)
- ・中高進会費増額(現在700円→1200円、350円→600円)

中高進の予算推移予測(上記改訂をした場合) (千円)

		令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
収入	繰越	1,226	1,030	1,046	412
	会費	334	496	496	496
	助成	100	250 全進研助成150 含む	120 セミナー助成20含む	60
	計	1,660	1,776	1,662	968
支出		630 山口助成 100含む	730 山口、島根助 成200含む	1,250 広島助成20 <u>全進研大会700含む</u>	630 山口助成 100含む
繰越		1,030	1,046	412	338

現在の運営細則と申し合わせ事項

中国地区高等学校進路指導協議会運営細則

1. 規約12の会費については、次の通りとする。
本校を700円とする。但し、分校は本校に含める。
また、定時制独立校及び特殊教育諸学校については、350円とする。

中国地区高等学校進路指導協議会の申し合わせ事項

1. 中高進協の事務局は2年で交代する。
順序は、広島、岡山、鳥取、島根、山口の順とする。
2. 理事会は年2回開催し、その時期は、6月と11月（全高進の常任理事会の前）とする。
3. 進路指導研究協議会、進路学習セミナーの発表者が所属する県には、助成金として10万円を支給する。
4. 全国進学指導研究大会を担当する県には、大会開催前々年度と前年度に視察旅費助成金として各年10万円を支給する。

運営細則と申し合わせ事項の改定案

中国地区高等学校進路指導協議会運営細則

1. 規約12の会費については、次の通りとする。
本校を1200円とする。但し、分校は本校に含める。
また、定時制独立校及び特殊教育諸学校については、600円とする。

中国地区高等学校進路指導協議会の申し合わせ事項

1. 中高進協の事務局は2年で交代する。
順序は、広島、岡山、鳥取、島根、山口の順とする。
2. 理事会は年2回開催し、その時期は、6月と11月（全高進の常任理事会の前）とする。
3. 進路指導研究協議会の発表者が所属する県には10万円、進路学習セミナーの発表者が所属する県には2万円を助成金として支給する。
4. 全国進学指導研究大会を担当する県には、大会開催前々年度と前年度に視察旅費助成金として各年10万円を支給する。

※各県で協議し、令和6年度第1回理事会で決定

(4) 新規高等学校卒業者就職問題連絡会議について

資料2 「令和5年度 新規高卒者就職問題連絡会議報告書」

(5) 季刊「進路指導」の原稿について

資料3 季刊「進路指導」の原稿について（令和3年度の資料）

- ・令和6年度 夏季号(4月1日締切)の原稿依頼が来る予定。
- ・各県の取り組みを各県事務局長が執筆し、ブロック事務局長がそれらを取りまとめて中国ブロックの報告としたい。(4700字程度)
- ・各県860字程度の執筆をお願いします。写真・図表の掲載可能。
- ・締め切り 令和6年3月1日

(6) 令和6年度以降の発表等の確認

中国地区担当県・担当校の確認

昨年までの確認事項

進路指導・キャリア教育研究協議全国大会、進路学習セミナーはそれぞれ独立して、以下の順で各県持ち回りとする。

広島 ⇒ 岡山 ⇒ 鳥取 ⇒ 島根 ⇒ 山口

ただし、進路学習セミナーは、山口、広島を入れ替え、R7広島、R10山口とする。

大会名	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	
進路指導 研究協議 全国大会	岡山 (倉敷天 城) (4)	鳥取 (米子工業) (6)		島根 (津和野) (2)		山口 (6)	広島 (4)		R11 岡山 (2)
進路学習 セミナー		島根 (浜田水産)			広島 ()			山口 ()	R14 岡山
進学指導 研究大会 (開催地区)	九州 [宮崎] 書面開 催	東海 [岐阜]	東北 [岩手]	北海道	中国 [山口]	北信越	四国	関東	R16 中国 [広島]
事務局	岡山	岡山	鳥取	鳥取	島根	島根	山口	山口	

季刊進路指導

季刊進路指導

冬期号執筆

春季号執筆

※ () 内の数字は分科会の番号を表す。

(ア) 進路指導・キャリア教育研究協議会 (7月実施)

R3年度 R4年度 R5年度 R6年度 R7年度
第4分科会 → 第6分科会 → なし → 第2分科会 → なし
(岡山) (鳥取) (島根)

第2分科会「HR・総探・進路学習・キャリア教育の計画実践」

第4分科会「大学・短期大学・専修学校等進学への指導・援助の在り方」

第6分科会「高等学校における就職等への指導・援助の在り方」

中国→近畿→東海→北信越→関東→東北→東京→北海道→九州→四国

令和6年度(第72回) 島根県(島根県立津和野高等学校 堀尾先生)

(イ) 進学指導研究大会 (9月～10月実施)

中国→北信越→四国→関東→近畿→九州→東海→東北→北海道

令和4年度 東海大会(岐阜県) 県外参加者はオンライン

令和5年度 東北大会(岩手県)

令和6年度 北海道大会(北海道)

令和7年度 中国大会(山口県)

(ウ) 進路学習セミナー (3月実施) ※3ブロックずつ

中国→関東→東京→近畿→九州→東北→東海→四国→北海道→北信越

令和4年度(第45回) 島根県(島根県立浜田水産高等学校 教諭 岡本先生)

令和7年度(第48回) 広島県(高等学校 先生)

(7) その他

① 情報交換